

所属	大垣市企画部情報企画課
担当	係長：高木、係：草野、長澤
連絡先	0584-81 -4111 (内線287)

次世代展示システム導入事業について

1. 目的・趣旨

本市の公共施設に、iPhone等の最新アプリケーションを活用して構築した展示システムを導入することにより、来館者の展示作品等への理解を深め、満足度及びサービスの向上、「IT先進都市・大垣」のイメージアップを図る。

2. 導入場所

大垣市守屋多々志美術館

3. 導入時期

平成23年7月稼働予定

4. 事業内容

大垣市守屋多々志美術館において、IAMAS学生ベンチャーが開発した次世代展示システムである「PITシステム」の導入を行う。「PITシステム」とは、iPhoneやiPod touch等を基板に重ねることで、基板に印刷されたパターンを読み取り、テキスト・静止画・動画・音声等を表示できるシステム。この基板を展示作品等の周辺に設置することで、来館者は興味がある作品の解説補助等を能動的に受けることができる。

5. 事業費

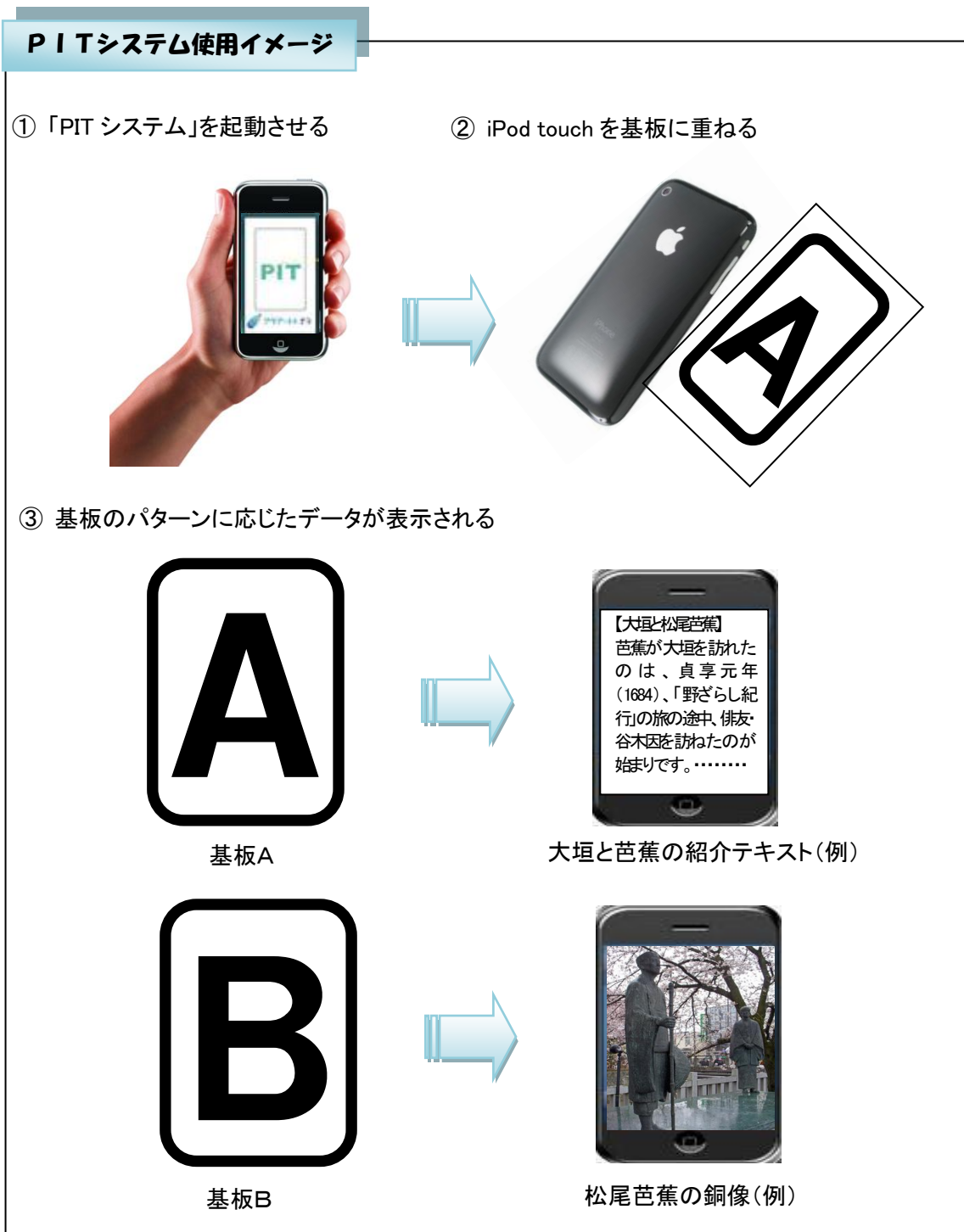
1,400千円

6. システムサービスの概要

(1) システムサービスの使用方法

- ① 市は、「PITシステム」をインストールしたiPod touchを守屋多々志美術館に5台程度設置し、来館者に貸し出す。
- ② 利用を希望する来館者は、展示作品等の周辺に設置してある基板にiPod touchの画面を重ね合わせる。
- ③ 基盤パターンを読み取ったiPod touchから展示作品に関する解説が、データ（テキスト・静止画・動画）表示される。（音声機能があるためイヤホン対応が可能）

<参考>



(2) システムサービスの利点

作品を単に展示するだけではなく、作品の歴史的背景や見どころ等を多種多様な切り口で紹介することで、鑑賞の楽しみ方を増やすとともに作品への理解を深めることができる。

(3) 活用事例

- ① 岐阜県では、昨年12月に水族館「アクア・トト」(各務原市)において、夜行性生物や特殊な動きをする生物の紹介に「PITシステム」を導入したほか、岐阜県立美術館においても展示作品の解説補助のために導入が進められている。
- ② 民間企業においては、自動車や住宅、出版業界などにおいても、リアルな画像を顧客に提供するツールとして採用が検討されている。

7. 導入スケジュール(予定)

- ・平成23年4月 業務委託契約
- ・ " 4~6月 データコンテンツ加工作業
- ・ " 7月 本格運用

事業のイメージ図

